

平成 13 年 9 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ハピネット
代 表 者 名 代表取締役
苗手 一彦
(コード番号 7552 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取締役兼経営戦略室リーダー
浅津 英男
(TEL 03 - 3847 - 0410)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 13 年 5 月 14 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 14 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 13 年 4 月 1 日～平成 13 年 9 月 30 日)
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成 13 年 5 月 14 日発表)	63,000	800	450
今回修正予想 (B)	57,300	560	270
増減額 (B - A)	△ 5,700	△ 240	△ 180
増減率	△ 9.0	△ 30.0	△ 40.0
(ご参考) 前期 (平成 13 年 3 月期中間) 実績	62,945	1,350	718

(修正理由)

前期業績に大きく貢献いたしました映像関連事業につきましては、ほぼ計画どおりの推移となっております。玩具販売におけるリード商品の不在、テレビゲーム事業における販売計画の見込み違いに加え、子会社の投資を要因といたしまして売上計画、利益計画ともに当初の予測を下回るものと見込まれます。

2. 14 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 13 年 4 月 1 日～平成 13 年 9 月 30 日)
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成 13 年 5 月 14 日発表)	51,000	400	300
今回修正予想 (B)	45,600	420	230
増減額 (B - A)	△ 5,400	20	△ 70
増減率	△ 10.6	5.0	△ 23.3
(ご参考) 前期 (平成 13 年 3 月期中間) 実績	50,286	701	360

(修正理由)

玩具事業につきましては堅調に推移したものの、テレビゲーム事業においては、ハードウェアの販売が予測を下回ったことを大きな要因としまして売上計画を下回るものと予想されます。しかしながら、経常利益につきましては、投資抑制および経費圧縮により当初の予測を上回る見込みとなっております。

3. 14年3月期連結業績予想数値の修正（平成13年4月1日～平成14年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成13年5月14日発表）	156,000	2,300	1,330
今回修正予想（B）	141,000	1,800	960
増減額（B－A）	△ 15,000	△ 500	△ 370
増減率	△ 9.6	△ 21.7	△ 27.8
（ご参考） 前期（平成13年3月期）実績	126,670	2,090	1,080

（修正理由）

映像関連事業につきましては、売上、利益とも計画どおり推移する予想であります。玩具事業は男児キャラクター商品のうち戦隊シリーズ商品の好調が見込まれるほか、販路・仕入ルート拡大に努めており、売上は順調に推移するものと予測されますが、在庫処分等により利益は当初の見込みを下回るものと予測されます。また、テレビゲーム事業におきましては、大型ソフトの発売も予定されておりますが、上期の不振をカバーすることが出来ず、売上、利益ともに当初の予想を下回るものと予測されます。

4. 14年3月期業績予想数値の修正（平成13年4月1日～平成14年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成13年5月14日発表）	104,000	900	570
今回修正予想（B）	89,000	860	460
増減額（B－A）	△ 15,000	△ 40	△ 110
増減率	△ 14.4	△ 4.4	△ 19.3
（ご参考） 前期（平成13年3月期）実績	101,810	922	469

（修正理由）

テレビゲーム事業につきましては、当社の販路におけるハードウェア、ソフトウェアとも当初の予測を下回り、引き続き販売強化に努めて参りますが依然として厳しい状況が続くと予想され、当初の予想を下回るものと見込まれます。

以上